

6月17日：安値を拾う買いが入り、VN指数は反発

前日売られた銘柄が買われ、大型株の上昇が追い風となりVN指数は反発した。

ホーチミン市場のVN指数は0.25%高の終値1,359.92ポイントだった。値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、219銘柄が上昇、165銘柄が下落した。

同指数は前日0.79%安の1,356.52ポイントで引けていた。

出来高は引き続き高水準で、国内投資家は22兆5,000億ドン（9億6,800万米ドル）以上を買い入れた。売買高は約7億6,900万株となった。

VN30指数は0.25%安の1,461.91ポイントだった。同指数組入銘柄のうち、14銘柄が上昇、13銘柄が下落、3銘柄が変わらずだった。

同指数の上昇率トップはタインタインコン・ビエンホア製糖（SBT）で、リー冷蔵電気工業（REE）がそれに続いた。他にもFPTグループ（FPT）、マサングループ（MSN）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、ビンホームズ（VHM）、ビングループ（VIC）、ビナミルク（VNM）といった銘柄が買われた。

ベトナム投資開発銀行（BID）、サコムバンク（STB）、ベトコムバンク（VCB）、テクコムバンク（TCB）、ヴィエティンバンク（CTG）といった銀行株も指数の上昇を後押しした。

「国外市場の煽りを受けてVN指数は朝方下落したものの、午後の取引では安値を拾う買いが入り、同指数はじりじり値を上げた」（BIDV証券）

「マーケットに流入する投資資金は増加した。外国人投資家はホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場で買い越した。出来高は前日同様あまり変わらなかったが、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回った」（同証券会社）

「我々の見方では、週末に利益確定売りが出てくる可能性がある」（同証券会社）

外国人投資家はホーチミン市場でホアファットグループ（HPG）1,601億ドン、ヴィエティンバンク（CTG）1,561億ドン、軍隊商業銀行（MBB）1,456億ドンを含む計1,157億8,000万ドンを売り越した。一方、ハノイ市場では201億6,000万ドンを買い越した。

ハノイ市場のHNX指数は1.09%高の317.07ポイントだった。

同指数は前日1.46%安の313.65ポイントで引けていた。

売買高は約1億5,400万株で、売買代金は3兆5,000億ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。